



# 高口やすひこ通信



立川市議会議員 高口靖彦

電話・FAX 534-0267

E-mail: takaguchi@komei-tachikawa.com

http://www.komei-tachikawa.com/takaguchi

過日、国立社会保障・人口問題研究所は、日本の将来推計人口を発表しました。概ね 50 年後、日本の総人口は 8,500 万人になります。

今、日本の国は大きな時代の転換期に入りました。少子高齢社会が進み、間もなく本格的な人口減少社会に突入します。立川市に於いても、平成 30 年頃を境に、人口減少に転じます。生活にどのような影響を及ぼすのか、今はまだ解りません。

年金、医療、介護、そして子育て等の福祉政策について、限られた予算の中、立川市の実情にそった施策を展開することになります。厳しい時代になるかも知れません。

しかし、新しい時代を切り開いてきたのは、青年です。そして、次代を担う子ども達であり、これから生まれて来る人たちです。

私は、これまで以上に、子育て支援、教育支援を充実させ、人口減少社会に対応した新しい街立川を、構築していきたいと決意しています。



## 【平成 24 年第 1 回市議会定例会報告】

平成 24 年第 1 回定例会が 2 月 23 日から 3 月 22 日までの会期で開催されました。

2 月 29 日から 5 日間、平成 24 年度の立川市の一般会計と 6 つの特別会計予算を審議する予算特別委員会が開かれました。一般会計は 23 年度と比べ 1 億 1,800 万円増でしたが、依然として厳しい財政状況です。

そうした中、私たち公明党がこれまで強く要望してきた高年齢者肺炎球菌ワクチン接種に対する助成が予算化され、65 歳以上の受診者に 3,000 円の補助をすることになりました。

なお、私は 3 月 15 日の本会議の一般質問で、

### ①人口減少対策について

市長の考えと今後の取り組みをたずねました。(詳細は次ページ)

# 予算特別委員会での主な質問内容



## ★高齢者施策について

- ◆主張 成年後見制度は、市民のニーズが高まっている。市民サポータ養成の取組みを強化すべき
- <答弁> 23年度から取組みに着手した。24年度は具体的に活躍して頂くよう取り組む（福祉総務課長）

## ★地域生活支援について

- ◆主張 地域生活の中で、精神に関する問題・相談が増えている。しっかり解決できるように取組むべき
- <答弁> 非常に複雑なケースが多いが、相談支援機関を増設し、市も十分配慮していく（障害福祉課長）

## ★環境について

- ◆主張 地球温暖化対策事業として、中小企業への省エネ改修への助成を積極的に図るべき
- <答弁> 商工会議所とも連携して、中小企業の施設改修費補助等を行っていく（環境対策課長）

# 私の一般質問の主な内容



## ★人口減少社会への対応について

- ◆主張 本格的な人口減少社会を目前に控え、30年先、50年先を見据えた新しい街づくりの構想に着手すべき
- <答弁> 人口減少は日本全国の問題であり、平成27年度からの市の第四次長期総合計画にビジョンや戦略を検討していく（市長）
- ◆主張 少子化を止めるべく、出生率を上げるための、これまでにない大胆な子育て支援、教育支援を行っていくべき
- <答弁> 子育て家庭を地域全体で支援する視点から、長期総合計画策定の中であり方を検討していく（市長）
- ◆主張 生産年齢人口（15歳～64歳）の減少の中、高齢社会を支えていく状況を見据え、砂川地域をモデル地域として、生活圏を歩行できる範囲にした街づくり、いわゆるコンパクト・シティ構想を検討するべき
- <答弁> 人口減少社会に効率的な都市経営を考慮すると、ある程度、都市機能を集中させる必要があると考える。長期総合計画策定の中で、議論していく（総合政策部長）

# 平成24年度の主な新規事業

## 東日本大震災に学ぶ防災対策強化

立川市地域防災計画の見直し、防災情報をまとめた防災ハンドブックの作成・配布、東京都が指定する特定緊急輸送道路や立川駅周辺の第2次・第3次緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化を促進します。その他、防災行政無線のデジタル化、災害時対策用ライブカメラの設置、小・中学校、保育園、学童保育所からの情報メール配信を実施します。放射線関連測定では、引き続き、公共施設等の空間放射線線量や焼却灰の放射線測定を行います。また、保育園と学校の給食用食材に係る放射性物質検査を実施します。

## 観光振興推進モデル事業（アニメコンテンツ活用、ゆるキャラ創出）

関係団体や市民等と連携し、立川市内の街並みや国営昭和記念公園などの観光資源を活かして、アニメコンテンツ活用に取り組みます。また、市の更なるイメージアップを図る事を目的に、オリジナルキャラクター（ゆるキャラ）を創出します。

## こんにちは赤ちゃん事業

生後4カ月までの乳児がいるすべての家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育てに関する情報提供と、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行います。

## 皆様の声で実現しました！



砂川町5丁目付近の平成新道が整備されました（写真左）

柏町団地4号棟付近に外灯が設置されました（写真右）



## 孤立死対策を強化するよう市長に緊急申し入れ！

市内で母子家庭と高齢家庭の孤立死が連続して発生しました。公明党立川市議団は、孤立死対策の強化を図るよう、市長に対し緊急申し入れを行いました。

### 【申し入れた内容】

1. 市職員（ケースワーカー）の職務日誌記載と定期的な上司への報告を義務付けること
1. 情報の共有化を図る体制を確立すること
1. 地域内の見守り体制を強化すること
1. 子育て中の母親に対する支援を拡充すること
1. 再発防止策を全庁あげて検討し、実施すること



# 地震が起きたら 災害用伝言ダイヤル「171」

被災地の方が、加入電話、公衆電話等から自宅の電話番号宛てに安否情報（伝言）を音声で録音（登録）し、全国から伝言を確認できます。



## 伝言の登録方法

1. 「171」にダイヤル
2. 「1」をダイヤル
3. 自分の電話番号（市外局番から）をダイヤル
4. ガイダンスに従い録音

※毎月、1日と15日に体験利用が出来ます

## 伝言の再生方法

1. 「171」にダイヤル
2. 「2」をダイヤル
3. 安否確認をしたい電話番号（市外局番から）をダイヤル

公明党は、この程、防災ブックレットを作成しました。震災から自分と家族を守るために、普段からそなえておきたいことや防災情報をコンパクトにまとめています。

中に、一枚物の災害時あんしんシートも添付されています。ご希望の方は、高口までご連絡下さい。



「高口やすひこ」まで何でもお気軽にご相談下さい！

◆市議会・環境建設委員会委員長

高口やすひこ励ます会 発行